

コンテンポラリーダンスウィーク

ほぐす・つながる・つくる 新井英夫のバリアフリーダンス ワークショップ参加者募集!!

からだの中に誰にでもある「ダンスの種」をいっしょに見つけてみませんか？
そして、年齢・国籍・文化・障がいのあるなし…そんな「壁」をなるべく取っ払って、
ふだん出会うことのない人どうし「ダンスでコミュニケーション」してみませんか？
まずは余計なチカラを抜いて、からだをほぐしリラックスすることからはじめます。
自分自身のからだの中の自然や不思議を探検！そして互いの違いを認め合い楽しみ
合いながら、一人ひとりのからだから「ダンスの種」を見つけていきましょう。
ダンスアーティスト / 体奏家 新井英夫



新井英夫(あらいひでお)

体奏家/DANCE - LABO KARADAKARA 主宰
1989～98年まで力を抜く自然なからだの動きを通して人間を見直す「身体哲学」として
芸術・教育・医学など多様な分野で支持されている野口体操を創始者野口三千三氏から学ぶ。
1997年より国内外でのダンス活動を独学で開始。
古今東西のジャンルを越えたアーティストとのコラボレーションも多数。
公演活動との両輪として、ハンディキャップのある方や、乳幼児から高齢者の方まで幅広い対象に向けた
「からだからダンスを発見する」ワークショップを展開中。
2006年より山形大学地域教育文化学部「身体と芸術」非常勤講師。

キリトリ

日時・会場 11.11[水] 12[木] 19:00 - 21:00 小劇場

定員 30名
小学生以上対象。障がいのある方、車いすおよび付添いの方も参加可能です。

参加費 1,000円 (親子でご参加の場合はお子様の分は無料です。)

右ページの応募用紙にご記入頂き、可児市文化創造センター『新井英夫のバリアフリーダンスWS』係までお申し込みください。



<お問い合わせ>
可児市文化創造センター
〒509-0203 可児市下恵土 3433-139
TEL.0574-60-3311 URL <http://www.kpac.or.jp>
9:00 - 22:30 (火曜定休/祝日の場合は開館・翌平日休)

主催 / 可児市文化芸術振興財団
共催 / (財) 地域創造
(平成 21 年度公共ホール現代ダンス活性化事業)

新井英夫のバリアフリーダンス WS 応募用紙

フリガナ			性別
氏名			男・女
生年月日	年 月 日生 ()才	身長	cm
住所	〒()		
自宅の電話	() - ()	主な連絡先	*自宅以外に携帯電話等、連絡のとりやすいものがあればお書きください。 () - ()
学校名	(学年 年)	勤務先	
E-Mail			
活動歴	●ダンス、音楽、演劇などのクラブ活動の経験があればお書きください。		
応募動機			
親権者の同意 (18才以下のみ)	ワークショップへの参加を認めます。		親権者氏名:

※お預かりした個人情報は当財団の事業以外の目的では使用いたしません。
※定員に達し次第締切とさせていただきます。
※原則として両日も参加できる方が優先となります。一日しか参加できない方は事前にご相談ください。

お申し込み 『新井英夫のバリアフリーダンス WS』 係

窓口 9:00 - 22:30 (火曜定休) ※祝日の場合は開館・翌平日休

fax 0574-60-3312

mail info@kpac.or.jp

post 〒509-0203 可児市下恵土 3433-139